

文書				User	殿
大区分		小区分		Pages	1/4
整理番号 名称	取扱説明書 高電圧ユニット			Object equipment	_____

取 扱 説 明 書

装 置 名 称 / 装 置 番 号

コロナ放電実験システム ELCG-01AS 型



エレメント有限会社

〒252-0331

神奈川県相模原市南区大野台5-13-3

TEL 042-786-5063

FAX 042-786-506

<特色>

本製品はコントロール、コロナ放電電極、グリッド電極、稼動ワーク台が1体になった卓上式自動コロナ放電システムです。重量約23kg。
Y軸電動シリンダーにてY方向に200mm移動しコロナ帯電処理を行います。ワーク台サイズ180×180mm
ワークφ37mm t=1mm以下を最大16枚実装できます。
2対の手動Z軸ステージにてコロナ放電電極、グリッド電極の高さを調節願います。

<仕様>

コントロールユニット

1、高圧電源部

- (1) コロナ放電用電源 0～-15.00kV 1.999mA
最大印加電圧 0～-9kV 1.999mA
出力電圧制御 CV1個
出力電圧、電流表示デジタルパネルメーター 1個切り替え式
- (2) グリッド電極用電源 0～-3.00kV 2.00mA
出力電圧制御 CV1個
出力電圧、電流表示デジタルパネルメーター 1個切り替え式
- (3) HV ONスイッチ ミニトグルスイッチ 1個
ON時高電圧ON
- (4) kV/mAスイッチ ミニトグルスイッチ 1個
デジタルパネルメーター表示 切り替え用
- (5) 高電圧出力部
 - 15kVコネクタ 1個
 - MHVコネクタ 1個

2、ワーク台制御スイッチ部

- (1) EMG 非常停止スイッチ
- (2) ブザーリセットスイッチ
- (3) AUTOスイッチ ON時AUTO OFF時MANU
- (4) 1、2、3、スイッチ AUTO時速度選択
 - 1 放電処理工程 26SEC 原点復帰6.5SEC
 - 2 放電処理工程 13SEC 原点復帰6.5SEC
 - 3 放電処理工程 6.5SEC 原点復帰6.5SEC*出荷時設定速度です。
- (5) STANDBY スwitch 原点復帰
*POWER ON時必ず各スイッチ操作前に1度押す
- (6) →、←スイッチ MANU時ワーク台ジョグ操作

<事前準備>

- 1、コントロールユニットのPOWERスイッチがOFFであることを確認し願います。
EMGスイッチもOFFであることを確認願います。
HV ONスイッチがOFFであることを確認願います。
コントロールユニットリア部の端子台1P2Pをインターロック用に外部リミットスイッチ等へ接続願います。
*無電圧接点入力 DC30V 100mA以下
(出荷時はショートバーを実装しております。)
コントロールユニット3P4P5Pは、ステータス信号です。
任意で外部シグナルタワー等へ接続願います。
EMGスイッチもOFFです。
- 2、3PACケーブルをACコンセント(5A以上)に接続願います。
3種以上のアース線をコントロールユニットリアパネルのE端子に接続願います。

<操作手順>

自動操作

- 1、POWERスイッチをON願います。
- 2、AUTOスイッチをOFFしMANU設定願います。
- 3、STANDBYスイッチを瞬時ONしワーク台を原点復帰願います。
- 4、HVONスイッチをON、コロナ電圧、グリッド電圧を設定します。
- 5、AUTOスイッチをONし1、2、3のスピードパターンから所望するスイッチを選択し、瞬時ON願います。
- 6、ワークが1往復し原点へ戻り、1工程終了です。
- 7、操作中異常を感じましたら、EMGスイッチをONしてください。
ワーク台はSTOPし各高圧電源は遮断します。ブザーが鳴動しますのでブザーリセットスイッチにて消音願います。
- 8、全ての処理が終了しましたら、HVONスイッチをOFFしPOWERスイッチをOFF願います。

手動操作

- 9、MANU時はAUTOスイッチをOFFします。
POWERスイッチをONし、HVONスイッチをONします。
← →スイッチにてワークを所望の位置まで移動し、
コロナ電圧、グリッド電圧を任意の電圧値を任意の時間印加し処理願います。